

市の木 市の花



ツ ケ サツキ

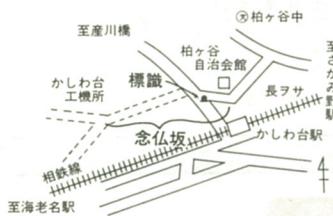
広報えひな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市国分155
☎ (0462) 31・2111

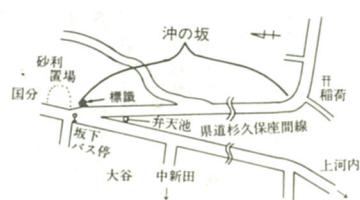


標識がある坂道

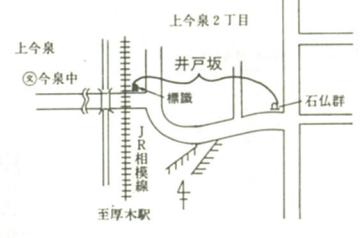
①念仏坂



②沖の坂



③井戸坂



あっ、坂道に名札が立ってる！(大谷：沖の坂で撮影)

ひと味違う坂名の由来

市内には、古くから坂名がついている坂道が約五十カ所現存しており同名の坂もあります。これら坂道の由来を調べてみると、近くにあった神社や寺から名付けられた山王坂（勝瀬・大谷境と杉久保・吾妻坂（国分）と中河内）、堂坂（相ヶ谷と国分）などがあります。

このような急坂なので足折れ（国分）などもあります。ほかにも、転びやすくなるような急坂（国分）などがあります。

分）。また、生活に不可欠な水を得る井戸、泉、池などの名前からつけられた清水坂（大谷・杉久保境、池名がついたおもいどり坂（大谷）などがあります。

また、人名からついた新えむ坂（上今泉 新右衛門がなまつたもの）。恩さんの坂（杉久保）。動物からついた狐坂（国分）。車井戸から水を汲む「カラカラ」という音からついた音坂（国分）もあります。

分）。また、荷物を持つての上り下りがつらくて、思わず放屁を伴うへつび坂（本郷）。ふかいない家

土地との歴史、生活、地形などをもとに、「誰言つとなく生まれてきた味わい深い坂名を、私たちちは、ふるさとの文化遺産として次の世代に語り伝えたいものです。

3カ所に標識を設置

相模横山丘陵（座間丘陵）が南北に走る海老名は、地名的に坂道が多く、古くから坂名のある坂道も数多くあります。市ではこうした坂名を後ろに伝えるため、市内三万所の坂道に標識を設置しました。また、今後も同様の標識を継続的に設置する予定です。

人間一人ひとりの人生が異なります。それに違った「ふるさとの歴史」が刻み込まれています。

ところが、こうした歴史は意外と知られていないようで、「海老名の坂道（池田武治さん執筆）」を六十一月号から本紙一回毎に掲載して以来、「毎日通勤に利用している坂道に、こんな坂名や由来があつた」といふ感想が市に寄せられ

たとは！」

といった感想が市に寄せられ

続けています。

今回の標識設置は、坂道を通して歴史と文化の誇れる環境作りの一助です。と市教委員会が行つたのです。標識の材質は十五枚角のアルミニウム台金、高さは地上一・七メートル、坂名と由来が刻んであります。

設置場所は柏ヶ谷字長ラサの「坂道を調査して一番感動的でした」といふ感想が市に寄せられ



感慨深い 「幻の坂道」

市史資料調査委員

池田武治さん（81歳）

「坂道を調査して一番感

動的でした」といふ感想が市に寄せられ

たばかりです。

ただ、子供のころよく通った坂道が近年の開発などによって消失し、名前だけが残る「幻の坂道」になっているのを見ると感慨深いものがあります。

じるには、どの坂道も舗装されよく整備されている、というイメージです。昔の坂道は、両側から木々に包まれ、うす暗がりたり、雨が降れば坂道の真ん中が『即席』の排水溝となつて雨水が流れ、それは歩きにくいものでした。

坂道が近年の開発などによって

消滅

し、名前だけが残る「幻の

坂道」になつてゐるのを見ると

感慨深いものがあります。



7月の健康あんない



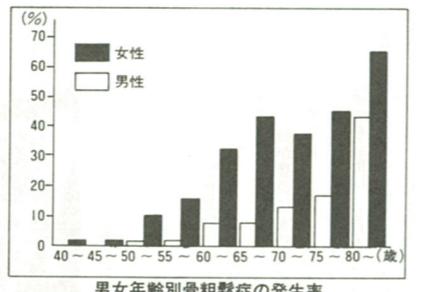
救急のときは…

医師会の協力を得て
次の救急医療を行って
います。

急病でない限り平日の昼間に

医師会の協力で

三十歳代までにカルシウムの蓄積を



高齢化社会が進む日本では、現在五十万人の寝たきり者がいると推定されています。そのうちの四〇%は脳血管障害が原因で、二〇%は骨粗鬆症(うつそしょくしう)によるものと予測されています。この「骨粗鬆症」とは骨がもろくなる病気で、始まり四十歳から五十歳で、始まり四十歳以上では三人に一人が罹ります。また、閉経後の女性は多くみられます。実際に骨骨折することがあります。必要以上に安静を取つて寝起きになると、骨が柔軟になります。また、閉経後は骨吸収が失われたといつてデータがあり、必要な骨を取つて寝起きになると、骨吸収が失われます。また、骨吸収を良くするには、牛乳を、一本に三百ミリグラム含まれています。その他の、チーズ、海産物、緑色野菜などの効果的です。カルシウムの吸収を良くするには、半身の骨を動かす大切です。宇宙飛行士が無重力状態で運動せずに過ごしたところ、全身の九八%のカルシウムはタンパク質を十分に取り、加工食品は少ないにして運動的に運動します。散歩やガートボルなど軽いスポーツでもカルシウムの流出を防ぐことができます。また、若い時に骨を強くしておくると年をとった時に骨の障害がないことも知られています。

胃がん(集団) ▲
①七月十七日(日) 柏ヶ谷コムニティセンター
②七月二十二日(水) 門沢橋自治会館
③七月二十九日(水) 午前八時半~十一時
予防保健課(内切)。

がん検診

一般診査

七月十七日(日) 午前九時~

十一時~午後一時~二時半、柏ヶ谷コムニティセンター

対象・人員=四十歳以上の方、腹部触診、血圧測定、尿検査等で受診料は無料

一日の受診料は五百円

内容・受診料=乳がんがんがん検診

胃がん(集団) ▲
①七月十七日(日) 柏ヶ谷コムニティセンター
②七月二十二日(水) 門沢橋自治会館
③七月二十九日(水) 午前八時半~十一時
予防保健課(内切)。

母親教室

七月十一日(月) 午前九時半~十時受付、市役所

内容・受診料=乳がんがんがん検診

胃がん(子宮がん)(集団) ▲
①七月十七日(日) 午前九時半~十時受付、市役所

内容・受診料=乳がんがんがん検診

乳幼児の健診と相談

七月四日~八日(全五日間)

各日とも午後一時半~三時半、市保健センター

対象・人員=三十歳以上の女性、午前~午後とも乳がんがんがん検診

内容・受診料=乳がんがんがん検診

乳がん(子宮がん)(集団) ▲
①七月十七日(日) 午前九時半~十時受付、市役所

内容・受診料=乳がんがんがん検診

乳幼児の健診と相談

七月四日~八日(全五日間)

各日とも午後一時半~三時半、市保健センター

対象・人員=三十歳以上の女性、午前~午後とも乳がんがんがん検診

内容・受診料=乳がんがんがん検診

乳幼児の健診と相談

七月四日~八日(全五日間)

各日とも午後一時半~三時半、市保健センター

